救急自動車同乗実習について

1. 実習日程・時間について

日程は各自で異なる。(臨床実習グループ表参照)

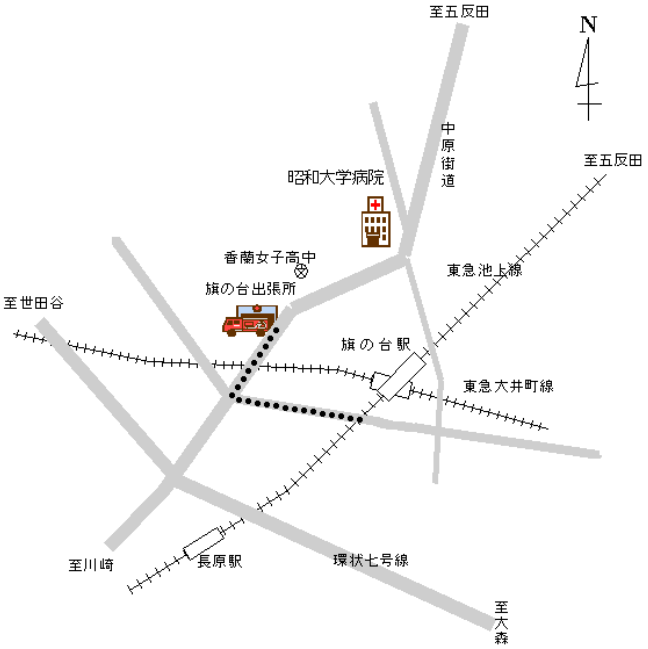
研修時間： 14:00～22:00

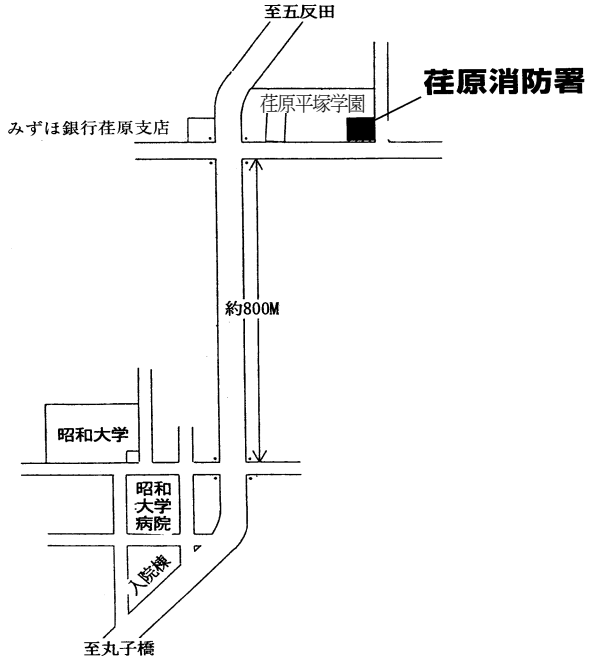
2. 実習場所

東京消防庁 荏原消防署、旗の台消防出張所

※集合場所：各消防署の1階受付において「大学名、氏名および救急車同乗研修を受けに来た」旨を伝え、きちんと挨拶すること。その後は消防署の方の指示に従うこと。

(地図)





3. 救急車同乗実習に際しての注意事項

(1) 学務課より

① 来署の時間は厳守すること。なお、やむを得ない事情により来署の時間を変更する場合は、必ず事前に学務課へ連絡をすること。ただし、実習が土曜日の場合は、直接荏原消防署救急係（電話 3786-0119 内線 370 又は 380）へ連絡すること。

② 基本的に荏原消防署にて実習を行う。同日に 2 名が実習となっている日のみ、1 名は旗の台出張所にて実習を行う。(臨床実習グループ表参照)

③ 服装は端正で活動的なものとし、**必ず白衣（ケーシータイプ）**と**名札（学生証）**を持参すること。派手な服装、**ラフな服装（ジーンズ、ポロシャツ、スカート、ハイヒール、サンダル等）は厳禁。**上着についても考慮すること。

④ 救急活動現場で救急隊の指導に従えない場合は同乗研修を中止する。

⑤ 実習開始前に夕食を持参すること。

(2) 東京消防庁　荏原消防署より

① 救急隊員は、傷病者及び家族等関係者の立場に立ち行動することを原則としていますので活動中は救急隊員に合わせた行動をとるようにして下さい。

② 救急活動中は次の点に注意し、自己の安全確保に十分配慮して下さい。

・車両の乗降は安全をよく確認して行う。

・走行状況に注意を払う。

・現場では周囲の状況によく注意を払い、事故に巻き込まれないこと。

・安全確保に努めるよう行動すること。怪我等をしない。

③ 救急隊は組織活動を行っておりますので救急隊長の指示に従い、次の点に注意して下さい。

・個人的な行動や救急活動に影響を及ぼす行動は慎む。

・家族や多くの都民の注視する中で行動しますので、沈着冷静に節度ある行動をとる。

④ 救急活動中及び研修修了後も次の事項については絶対口外しないようにしてください。

・傷病者のプライバシーに関すること。

・傷病名、程度、予後等に関すること。

・各医療機関の診察等に関すること。

・その他同乗研修により知り得た救急活動関係情報。

⑤ 家族、関係者等が行った応急手当に過誤が認められる場合でも、これをたしなめる言動は避けて下さい。

⑥ 救急活動に関する質問は医療機関からの引揚げ時又は帰署してから行って下さい。

⑦ 次の場合、活動上同乗を制限する場合がありますのであらかじめ了承下さい。

・救急現場が危険な場所であることが予想される場合。

・複数の傷病者が発生している場合。

・その他、特に活動上支障があると認められた場合（転院搬送で同乗者が多いと予測される場合等）

以上のほか、わからない点がありましたら荏原消防署救急係（電話3786-0119内線370又は380）まで連絡を下さい。

4. 連絡事項

研修に行く前は、上記注意事項に加え、オリエンテーション時に配付する冊子「東京の救急」（東京消防庁救急部　刊行）をよく読み勉強しておくこと。